

令和6年度 山口県中学校長会 第76回総会 並びに春季研修大会開催要項

- 1 期 日 令和6年5月10日（金）
- 2 会 場 山口県教育会館大ホール
- 3 主 催 山口県中学校長会
- 4 共 催 山口県教育委員会

5 研究主題 「新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく日本人を育てる中学校教育」

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが成人して社会で活躍する頃には、我が国は新たな局面を迎えていると予想される。人口減少や高齢化、グローバル化や多極化、地球環境問題、Society5.0時代の到来等により、先行き不透明で予測が困難な時代となっている。さらに令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、社会秩序や人々の生活等を一変させるような事態と子供たちが常に隣り合わせであることを実証することとなった。この先にある時代を担う子供たちには、様々な変化に主体的に向き合うとともに我が国の伝統や文化に立脚し、高い志や意欲をもつ自立した日本人として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、よりよい社会を形成していく力を身に付け、望む未来を私たち自身で示し、作り上げていくことが求められる時代となっている。

令和3年度から全面実施された学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」の理念のもと、一人ひとりの個性に応じた多様で質の高い学びを実現することを意図し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進の必要性が示されている。また、教育課程の改善をねらいとした一連のPDCAサイクルを確立すること、及び必要な人的・物的資源を含めた地域資源を効果的に組み合わせて活用を図る「カリキュラム・マネジメント」の推進も求められている。中央教育審議会の「令和の日本型教育の構築を目指して（答申）」では、社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難となってきている中、子供たちの資質・能力を確実に育成するためには、学習指導要領を着実に実施していくことが重要であるとしている。その上で、2020年代を通じて実現を目指す学校教育を「令和の日本型学校教育」とし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」とを一体的に充実することを目指すとしている。

山口県教育委員会においては、2018年10月に策定された「第3期山口県教育振興基本計画」に「未来を拓くたくましい『やまぐちっ子』の育成」の教育目標を掲げ、その目標達成のため「知・徳・体の調和のとれた教育の推進」「学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進」「生涯を通じた学びの充実」「豊かな学びを支える教育環境の充実」の4つを柱とし取組を進めてきた。そして、国における「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会のり手の育成」及び「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」をコンセプトとした教育振興計画を参酌し新たに2023年10月に策定された「山口県教育振興計画」により、今後様々な教育施策が進められていくこととなる。

私たち校長は、このような国や県における教育施策の動向にアンテナを張りながら、組織のトップとして「今」の状況を冷静に捉え分析するとともに、常に「未来」に目を向け学び続ける頭脳集団として、学校並びに社会の有り様を見据え、確かな理念のもとに学校経営を行っていかねばならない。

中学校教育の現状を見ると、いじめの問題をはじめ、暴力行為、パソコンやスマートフォン等を利用した問題行動、規範意識や社会性の未成熟、学習意欲の低下など、様々な課題が指摘されている。これらの課題の解決を図るとともに、自殺の防止や不登校生徒への支援等に取り組み、子供たちの命や安心・安全を守るためにも、学校は、家庭や地域の教育力を生かしたり、関係機関との連携を図ったりしながら「地域とともにある学校」を推進していくことが求められている。また、教師のこれまでの働き方を見直し、自らの授業力を磨くとともに、その人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようにするために、学校における働き方改革についても一層進めていかねばならない。

そして、地域住民から支持され信頼される学校の創造を目指し、山口県らしい教育の具現化を図り、広く県民の負託に応えることとする。

6 分科会・研究協議題及び担当地区

分 科 会		研 究 協 議 題	担当地区
第 1 分科会	教 育 課 程	「カリキュラム・マネジメント」の推進	山陽小野田
第 2 分科会	学 習 指 導	「主体的・対話的で深い学び」の実現	防 府
第 3 分科会	道 徳 教 育	よりよく生きようとする意思や能力を育む道德教育の充実	下 関
第 4 分科会	健 康 教 育	健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実	岩国・和木
第 5 分科会	キャリア教 育	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実	宇 部
第 6 分科会	生 徒 指 導	自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成する生徒指導の充実	萩・阿武
第 7 分科会	現 職 教 育	「令和の日本型学校教育」を担う教師の育成	山 口
第 8 分科会	学 校 経 営	学校と地域の連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現	周 南

7 総会並びに春季研修大会日程

		令和 6 年 5 月 10 日	
8:30		受 付	
8:50	総 会	1 開会のことば 2 会長あいさつ（新入会員紹介） ※新入会員への会員章贈呈は別途 3 議 事 (1) 令和 5 年度事業報告・決算報告・監査報告 (2) 役員選出 (3) 新役員あいさつ (4) 令和 6 年度事業計画・予算審議 4 閉会のことば	
9:20		春 季 研 修 大 会	開会行事 1 開式のことば 2 国歌斉唱 3 信条唱和 4 山口県中学校長会長あいさつ 5 山口県教育委員会教育長あいさつ 6 来賓紹介 7 閉式のことば
9:50	山口県教育委員会指導		
10:35	大 会	休 憩	
10:45		研修主題説明（研修推進委員長）	
11:30		分科会研修主題及び研究の視点について（第 1 分科会～第 8 分科会）	
12:00		全体協議 「学校における生成 A I の有効な活用法および留意点について」	
12:10		中学校文化連盟評議員会	
12:20		閉会行事	会長あいさつ
12:20	諸 連 絡		